

唐津市旧唐津銀行 事業提案概要書

1 施設の平等利用が確保されること。

- ・開館時間中は、館内への立ち入りを制限することなく、安全に施設見学ができるようお客様への誘導を行います。
- ・1階の多目的ホール利用については、事前予約制とし、より多くの方に利用していただきやすくします。
- ・2階の総会室は辰野金吾記念館としての資料の展示、貴賓室他は創建当時の室内を鑑賞していただきます。
- ・地階は2階展示資料と合わせ、旧唐津銀行関連資料の展示や、その他資料の保管場所として利用します。
★地階及び外苑（芝生広場等）を利用する際は、唐津市と協議の上、別途施設利用料を支払い利用いたします。

2 施設の効用が最大限に発揮されること。

- ・旧唐津銀行の現在の職員を継続雇用することにより、これまで催事会場として利用していた地域住民や団体とのネットワークが維持でき、引き続き市民交流の場としての役割を果たします。
- ・(一社)唐津観光協会の観光情報を共有、活用し、観光客への観光情報提供を行い、唐津での滞在時間延長に努めます。
- ・旧唐津銀行のホームページを中心に、催事案内及び多目的ホール活用について情報発信を強化します。
- ・(株)ぴーぷると連携し、(株)ぴーぷる主催事業の他、旧唐津銀行で開催される催事を番組内で紹介していただき市民の来場を促します。

3 管理に係る経費の縮減が図られること。

- ・施設設備の機器類の清掃、整備をこまめに行い、老朽化による故障を予防し修理費用の抑制に努めます。
- ・お客様が快適に過ごせる館内環境を維持し、節電、節水により固定費の削減に努めます。

4 管理を行う物的、人的能力を有していること。

- ・旧唐津銀行について唐津観光協会は運営管理業務を2012年のリニューアル開業以来9年にわたり受託、2021年からは旧唐津銀行運営 唐津観光協会・ぴーぷる共同事業体で指定管理者として管理運営の実績を有しています。施設の設置目的に合わせ適切な管理運営を行ってきており、市民への活動の場の提供や、企画を補助し、誘客を支援するなどして、地域の実情に合わせた弾力的な対応を行っています。
- ・施設には1日2名の職員を配置します。シフト勤務職員3名で対応し、変則的な対応が求められる場合は観光協会センターオフィス職員が支援します。
- ・会計処理、個人情報保護等、業務に関しては(一社)唐津観光協会諸規定を遵守し、正確な業務処理を行います。